

＜新木場＞気になるスポット 「CASICA」を訪ねて

月報委員会
委員 日向 進

近ごろ新木場で、お洒落な方が行き来していると噂のスポット「CASICA」を訪ねて取材をして参りました。深谷月報委員長と一緒に、ご対応して下さったのは運営会社の株式会社タノシナル取締役・福島佐知子さん、CASICAの店長・西村美保さんにお時間をいただき、店内をご案内、いろいろ興味深いお話を伺って参りました。



材木屋の倉庫をリノベーションした建物(ホームページより)

なぜ新木場に

「生きた時間と空間を可視化する」をコンセプトに「CASICA」が新木場に誕生。11月で5周年になるそうです。取材に訪れた午後も、実際に多くの方が食事を楽しみ、ゆっくりと店内の雑貨を見て回るなど、とても居心地の良い空間作りをされています。なぜ新木場にお店があるのかと聞いたところ、実は以前に八丁堀にオフィスを構える映像制作会社をしていたそうでしたが、移転を検討していたところ、ネットでたまたま新木場の物件を見つけ、だいぶ老朽していましたが、天井の高い材木屋の倉庫を実際に見て、福

島さんたちは感動。「ここならできる」と直感したそうです。そこから皆で話し合い、プロデュースを依頼したCIRCUSさんと相談しながらフルリノベーション。1階でCASICA 飲食雑貨店、2階にはタノシナル事務所と撮影スタジオやレコーディングルームが併設されています。(あのテレビ番組も収録)



入口を入ると素敵な空間へ



(取材風景) 左から深谷委員長、西村さん、福島さん



様々なジャンルの雑貨品などがセンス良く整理されてならぶ店内



専門家のデザイナーさん、スタッフさんが日々努力を重ねレイアウト

どうして新木場に人が集まるのか

新木場にオープンするにあたり、当初は反対の声も、人が来てくれるか不安もあったそうですが、コロナ禍にあっても、多くの方がいらして下さっているとの事。どのようにして集客しているのかを聞いたところ、まったくPR活動はしておらず、雑誌の取材記事や、インスタ(店内写真OK)を見て遠方から、海外からも足を運びにこられるそうです。漢方薬膳を使った体に良い食事を楽しみながら、ここにしかない1点ものを探しに、また旅気分で行き交う空間を楽しみに足を運ばれるとの事。「新木場から木にまつわる発信もしていきたい」「木材の事もいろいろ勉強したい」と嬉しいお話をいただきました。



漢方薬膳を使ったある日のメニュー



漢方薬膳が並ぶコーナー



2階に上がると撮影スタジオ



タノシナル事務所※HPより

コンセプト

「おいしく整える」とのコンセプトに体にやさしいメニューがあり、「自分の目を見て、感じて頂く」ために、いろいろなインテリアや雑貨がお洒落に並んでいます。また実際に購入できるように、一つ一つに値札もついているのに驚きました。机椅子をはじめ、棚や照明にいたるまで、すべてが売り物にもなっており、店内に流れるスピーカーも(以前に取材したことのある)田口音響さんで製作されたものとの事。スタッフが日々勉強をして試行錯誤し、努力を積み重ね、商品が常に変化しているそうです。通路はベ

ビーカーが通れるようになっており授乳室も併設、いたるところに工夫がされているのに感動しました。ホームページにはこのように書かれています。「世界各国の民藝や日用品からプロダクトまでがヒエラルキーなく同じ空間に並ぶショップは、モノとモノの新しい関係性、使い方、味わい方を可視化。偶然の出会いが、必然となる。そんなセレクトとスタイリングをお届けします。」



倉庫13mの天井高をそのまま使用したギャラリー

すべてをつなぐ

1Fには加工できる作業場もあり、職人さんのシェアオフィスとしても活用しているとの事。またタノシナルさんでは、「品川やきいもテラス」(全国の絶品焼き芋を売るイベント)など様々なイベントなども手掛けているようで、「ぜひイベント等あれば参加させてもらいたい」「新木場の皆さんともぜひ繋がりをもちたい!」と話しをしてくださり、まさにこれからの新木場がタノシナルのような取材でした。



大盛況の品川やきいもテラスの様子 ※タノシナルHPより

【CASICA】 <https://casica.tokyo/>

営業時間 / Open Hours

SHOP 11:00~18:00

Arkhe Kitchen 11:00~18:00 (Last Order 17:30)

【タノシナルホームページ】 <https://tanoshinal.com/>